

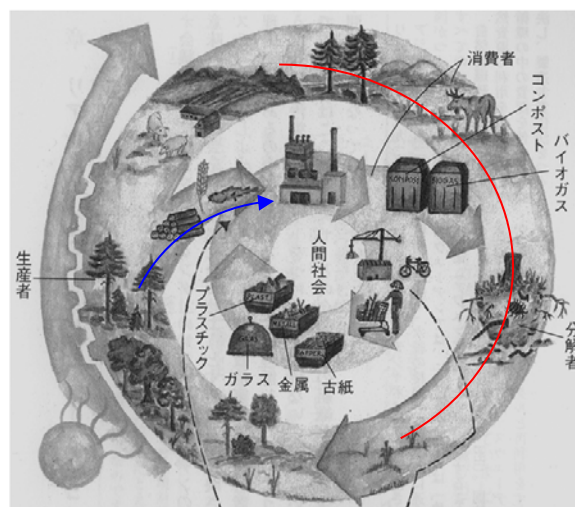
鳥取県芦津モモンガの森と村で学ぶ「生態系の営み」と「生態系からの恵み」

2012.8.20~22

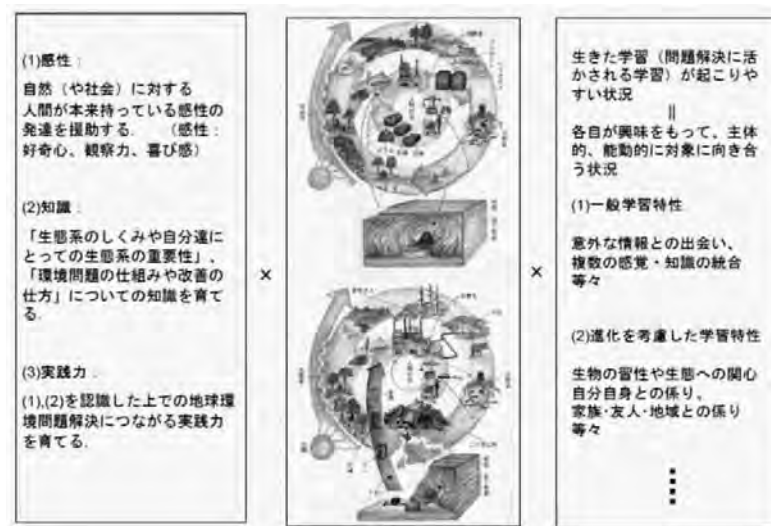


テーマ:

鳥取県芦津モモンガの森と村で学ぶ「生態系の営み」と「生態系からの恵み」



ねらい:



①生態系の一部の営みを見つけ記録する。

(例)・谷川で罟で捕らえた魚の腸を解剖し、顕微鏡で食べたものを調べる。

- ・森の林床で土壌動物やカビなどを採集し、枯死物の分解の状況を観察する。
- ・アカハライモリがどんな食物を食べるか、ケージの中に各種植物を提示する。
- ・ムササビなどがどんな食物を食べるか、ケージの中に各種植物を提示する。
- ・谷川の水はどこからどのようにして湧き出しているか探索する。

②地域の人たちは地域の自然からどんな産物を得ているかを聞き取りなどを通して調べる。

(例)・森の木材からどんな産物をつくっているか。(薪、住居の材料、家具・・・)

- ・谷川の水を利用してどんな産物を作っているか。(米、野菜、豆腐、酒・・・)
- ・森の植物からどんな産物を得ているか。(食べられるキノコ、実、薬・・・)
- ・森の空気からどんな利益を得ているか。(森林浴による健康・・・)

8／20

・森林セラピーロードを歩いてモモンガの森へ行きモモンガの調査 ・夕食
(森林浴の効果、森の中の水が湧き出る場所、モモンガの調査、魚などのトラップ)

8／21

・水生昆虫調査・魚の解剖・イモリの捕獲

・地域の大工さんと地域の木材を使った物づくり ・森の産物について話を聞く ・BBQ+パン焼き

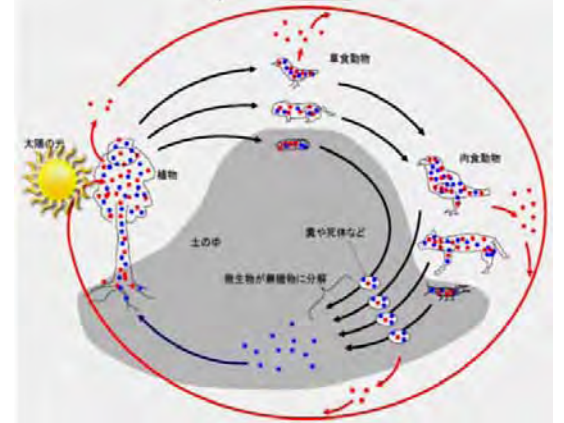
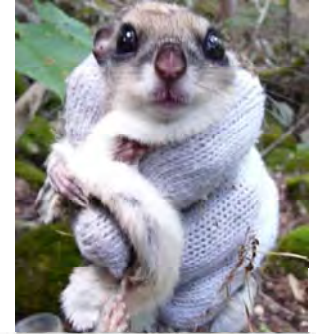
8／22

・まとめの作業

・発表

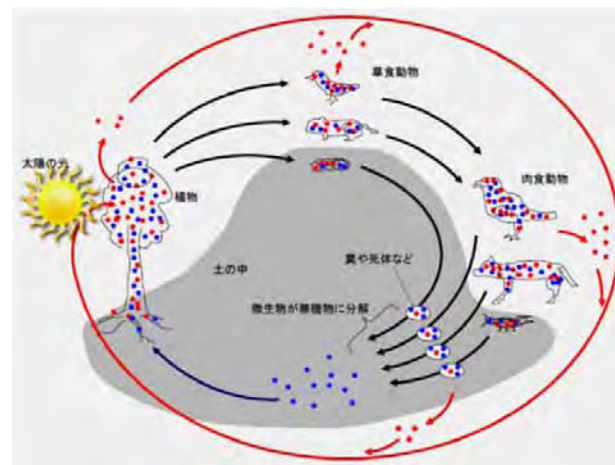
ニホンモモンガの習性と餌の内容





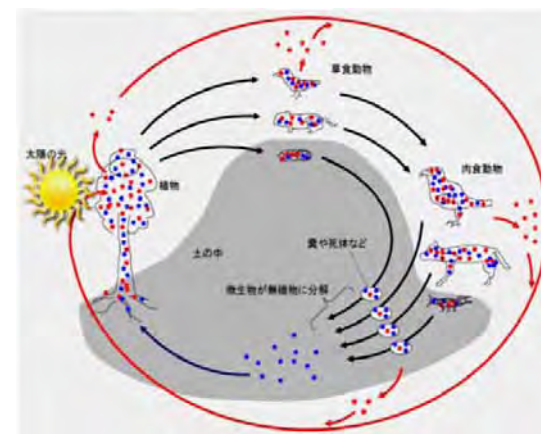


土壌動物の活動



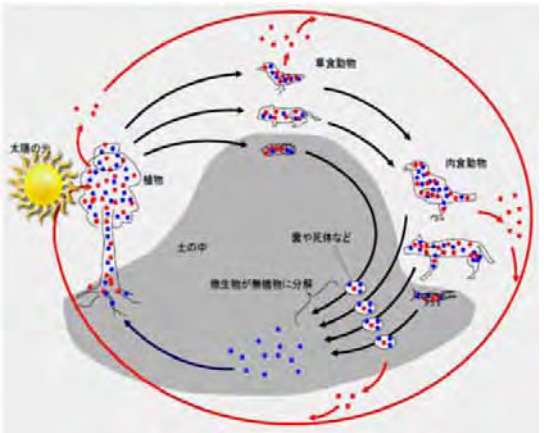
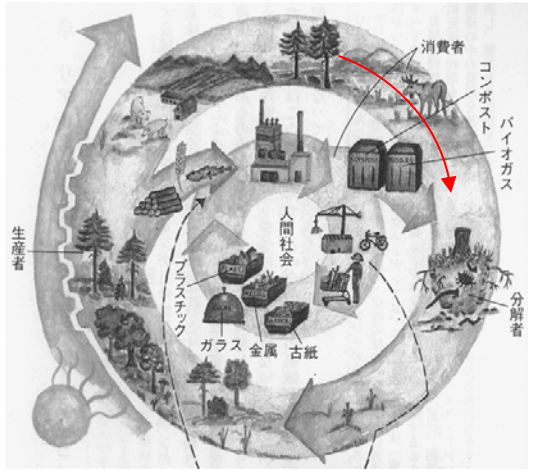
水棲動物における食物連鎖



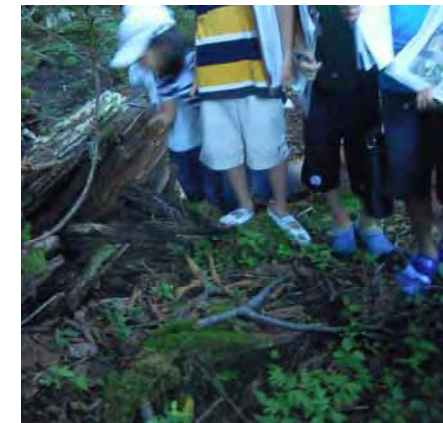
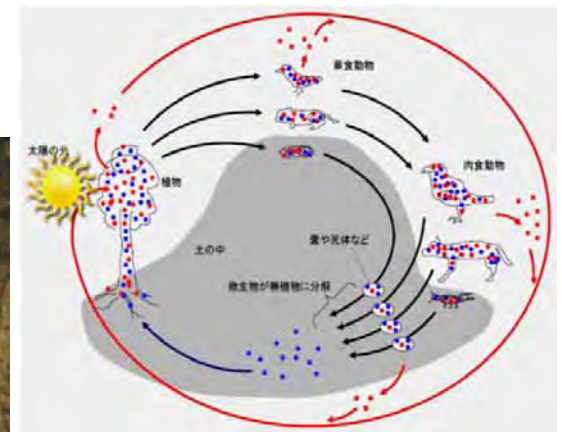
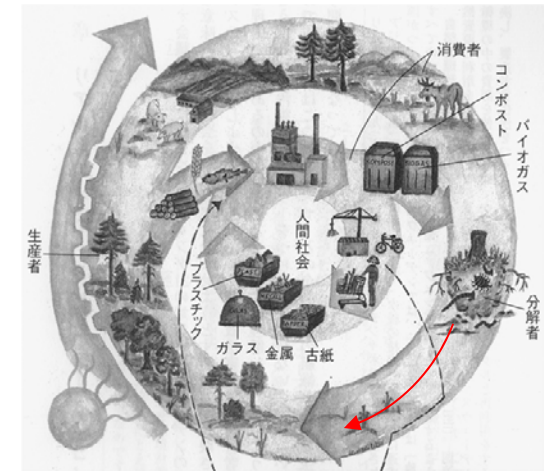


アカハライモリの習性と餌の内容



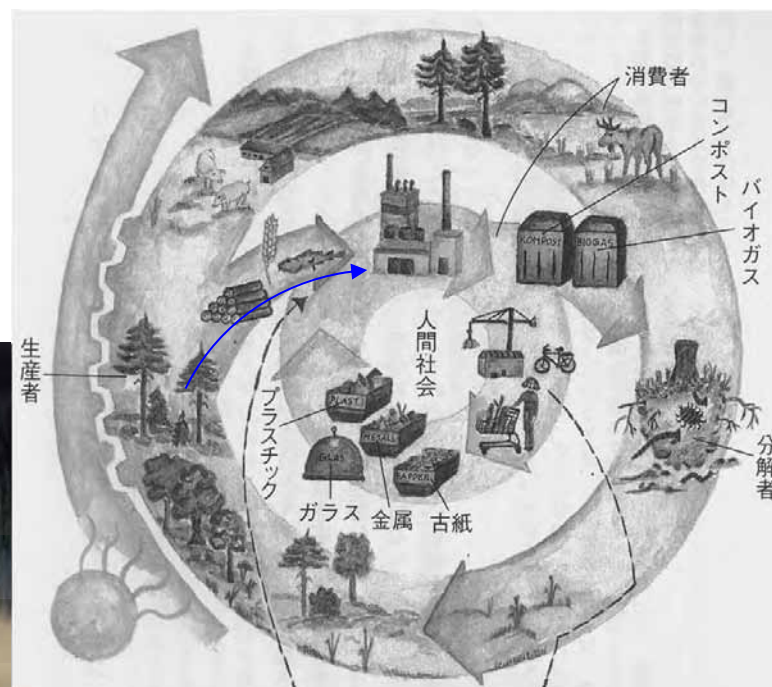


菌類の働き

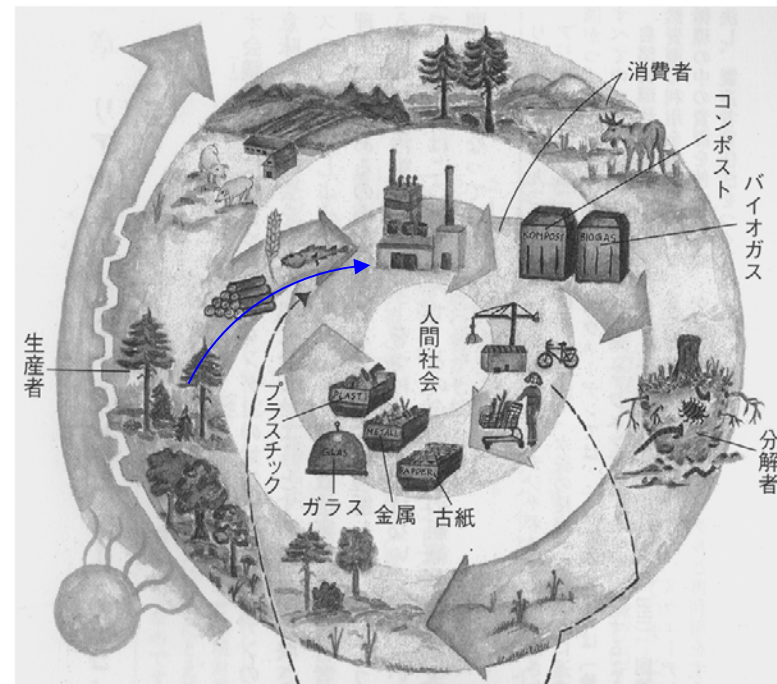




森の恵みⅠ 木からつくる実用品



森の恵みⅡ 雨具や食べ物



森の恵みⅢ パンやピザ





(1)感性：

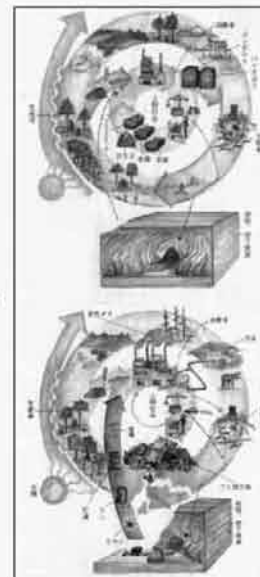
自然（や社会）に対する
人間が本来持っている感性の
発達を援助する。（感性：
好奇心、観察力、喜び感）

(2)知識：

「生態系のしくみや自分達に
とつての生態系の重要性」、
「環境問題の仕組みや改善の
仕方」についての知識を育て
る。

(3)実践力：

(1),(2)を認識した上での地球環
境問題解決につながる実践力
を育てる。



生きた学習（問題解決に活
かされる学習）が起こりや
すい状況

||
各自が興味をもって、主体
的、能動的に対象に向き合
う状況

(1)一般学習特性

意外な情報との出会い、
複数の感覚・知識の統合
等々

(2)進化を考慮した学習特性

生物の習性や生態への関心
自分自身との係り、
家族・友人・地域との係り
等々

...